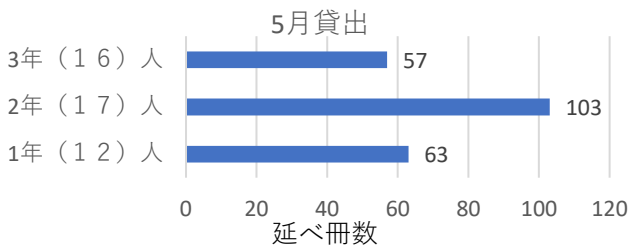




～雨の日はじっくり読書～



梅雨（つゆ）の季節に入ることを入梅（にゅうばい）といい、これ以後約1か月間は雨の多い日が続きます。「梅雨」という言葉は、ちょうど梅の実が熟すころ雨が降ることからつけられたものと言われています。雨が続く日は、部屋で読書が一番です。気分が明るくなる本や短編小説、写真集もいいですね。それともじっくりとシリーズ本に挑戦してみるとか。ファンタジーやSF、伝記といろいろなジャンルが揃っています。「雨が降って退屈～」と思わないで読書で気分を盛り上げましょう。

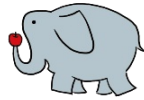


今月の移動図書館「ゆめはこぶくん」

★6月11日(木) 昼休み



6月のこよみから



日本に初めてゾウが来る 6月22日

1408年ゾウを乗せた南蛮船が現在のインドネシア・スマトラ島から福井県小浜市に到着し、将軍足利義持に献上されました。

6がつのモノ

和菓子の日 6月16日

848年この日に仁明天皇が16個の菓子や餅を神様に供えて、健康や幸福を祈願したことにちなんで、1979年日本和菓子協会が「和菓子の日」に制定しました。



おすすめ本

図書室の900（文学）の棚の最上段から選んでみました。



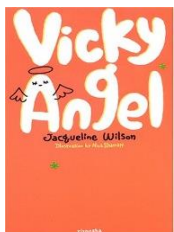
カゼヲキル①～③
増田明美 著

生きるぼくら
原田マハ 著



マイがいた夏
マッツ・ヴォール 作

きみの友だち
重松清 著



金の月のマヤ
田森庸介 作

ヴィッキー・エンジェル
ジャクリーン・ウィルソン 著



レインツリーの国
有川浩 著

ローワンと魔法の地図
エミリー・ロッド 作



